
西南支部ニューズレター（４０号）

2011年11月21日

<内 容>

1. 2011年度支部例会開催のお知らせ
 2. 2011年度支部総会開催のお知らせ
 3. 2011・2012年度支部役員
-

1. 2011年度支部例会開催のお知らせ

2011年度支部例会として、海洋気象学会、水産海洋学会、長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科と共催して、以下のとおり、九州沖縄地区合同シンポジウムを開催します。

2011年度 九州沖縄地区合同シンポジウム
(日本海洋学会西南支部・海洋気象学会・水産海洋学会合同シンポジウム)

「東アジア域での大気海洋相互作用と越境汚染研究の現状」

コンビーナー：万田敦昌・河本和明（長大院水環）

日 時：2011年12月7日（水）09:30～17:25

場 所：長崎大学水産学部大会議室（長崎市文教町1-14, 電話 095-819-2793）

開 会	09:30
挨拶：日本海洋学会西南支部長・海洋気象学会長（代理）・水産海洋学会長（代理） 宮地邦明（水大校）	09:30～09:40
趣旨説明：万田敦昌・河本和明（長大院水環）	09:40～09:50

座長：万田敦昌（長大院水環）

1. 【基調講演】中・高緯度における大気海洋双方向相互作用
立花義裕（三重大生物資源） 09:50～10:10
2. 沖縄県北西海域における混合層の時空間的変動
種子田 雄（西海水研）・平手康市（沖縄県水海研セ） 10:10～10:25
3. 次世代日本近海予測モデルの構築に向けて -モデルの概要と再現性
坂本 圭（気象研海洋） 10:25～10:40

休 憩 10:40～10:50

座長：万田敦昌（長大院水環）

4. 東シナ海長江希釈水影響域における低次生態系の変調と長江からの栄養塩負荷変動との関連把握
清本容子・長谷川 徹・秋山秀樹・岡村和磨・西内 耕・岡 慎一郎・五味泰史・
佐々木宏明（西海水研）・越川 海・東 博紀（国環研） 10:50～11:05
5. 磯根漁場における連続測定データから見た対馬暖流沿岸域の水温変動とその要因
渡邊智美（長大院生産）・中田英昭（長大院水環）・林 育夫（養殖研） 11:05～11:20

昼 食（日本海洋学会西南支部総会） 11:20～12:40

座長：河本和明（長大院水環）

6. 【基調講演】海洋大気中における黄砂粒子の変質：電子顕微鏡を用いた調査
張代洲（熊本県大環境共生）（注1） 12:40～13:00
7. 福江島観測サイト観測データを用いた大気放射に関する解析
片桐秀一郎（東北大） 13:00～13:15

休憩

13:15～13:25

座長：河本和明（長大院水環）

8. 海洋混合層変動が決める東シナ海上の梅雨前線の季節進行
茂木耕作（海洋研究開発機構） 13:25～13:37
9. 初夏の東シナ海黒潮流域の海洋構造
三井拓・万田敦昌・吉村浩・青島隆・山脇信博・清水健一・内田淳（長大院水環）・
茂木耕作（海洋研究開発機構）・立花義裕（三重大生物資源） 13:37～13:47
10. 黒潮が梅雨前線に及ぼす影響－2011年5月の観測事例－
佐藤和敏・久野木梓織・黒瀧あゆみ・関真理子・児玉安正（弘前大理工）・小松謙介・
緒方香都・西川はつみ・大鹿美希・大富裕理子・立花義裕（三重大生物資源）・茂木耕作・
川合義美（海洋研究開発機構）・三井拓・万田敦昌（長大院水環） 13:47～13:59
11. 梅雨前線の北、長崎沖に発生したレインバンド－2011年6月20日の観測事例－
久野木梓織・佐藤和敏・黒瀧あゆみ・関真理子・児玉安正（弘前大理工）・小松謙介・
緒方香都・西川はつみ・大鹿美希・大富裕理子・立花義裕（三重大生物資源）・茂木耕作・
川合義美（海洋研究開発機構）・三井拓・万田敦昌（長大院水環） 13:59～14:09

休憩

14:09～14:20

座長：茂木耕作（海洋研究開発機構）

12. 大気大循環モデルを用いた南極周辺の海水が大気循環に与える影響
緒方香都（三重大生物資源） 14:20～14:32
13. 夏季オホーツク海の海面からの冷却は大気をどの程度高気圧化させるか
藤田啓（三重大生物資源） 14:32～14:42
14. 三陸沖海洋前線上で実施した革新的なラジオゾンデ観測によって明らかとなったメソ高気圧
西川はつみ（三重大生物資源） 14:42～14:54
15. 2011年東シナ海上における台風5号中心近傍でのラジオゾンデ高頻度観測
吉岡七緒（三重大生物資源） 14:54～15:04
16. 三重大学練習船「勢水丸」に設置された超音波風速計がとらえた乱流フラックス
安藤雄太（三重大生物資源） 15:04～15:14

休憩

15:14～15:30

グループ討論（注2） 15:30～16:30

グループ1. 海洋構造と気象現象の関係1

座長：茂木耕作（海洋研究開発機構）

グループ構成：講演番号：8, 9, 11, 16の講演者および興味のある参加者

グループ2. 海洋構造と気象現象の関係2

座長：種子田雄（西海水研）

グループ構成：講演番号：2, 3, 10, 14の講演者および興味のある参加者

グループ3. 大気・海洋の物質輸送と生態系への影響

座長：清本容子（西海水研）

グループ構成：講演番号：1, 4, 5, 6の講演者および興味のある参加者

グループ4. 大気放射と大気・海洋相互作用

座長：片桐秀一郎（東北大）

グループ構成：講演番号：7, 12, 13, 15の講演者および興味のある参加者

休 憩

16:30~16:40

総合討論

座長：万田敦昌・河本和明（長大院水環）

グループ討論報告・まとめ

16:40~17:25

閉 会

17:25

(注1) 基調講演を予定していました竹村俊彦准教授（九州大学）はご本人の都合により、本シンポジウムへ出席できなくなりました。そのため、類似の研究分野で活躍されている熊本県立大学環境共生学部・張代洲教授に基調講演をお願いしました。

(注2) 講演者以外の「出席者全員」が議論に参加しやすくするため、最近比較的小規模な研究集会で取り入れられている方法です。関連した発表をいくつかのグループにまとめて、発表者および、そのグループに関心のある、発表者以外の参加者がグループに加わります。発表者以外の参加者がどのグループに参加するかは、参加者の意向で決めます。

<趣旨>

近年の観測および数値シミュレーション技術の高度化によって、中・高緯度における大気海洋相互作用の実態が明らかにされつつある。中・高緯度の海洋過程によって大気変動が励起され、その大気変動がさらなる海洋過程の変動を引き起こす、といったフィードバックが脚光を浴びている。そればかりでなく、例えば台風によって生じる湧昇流が海洋一次生産の変動を引き起こす、といった海洋の物理過程によって生じる海洋生態系の変動も注目されている。東アジア域には、黒潮の影響を強く受けた東シナ海、独自の海洋循環を有する日本海、海氷の影響が顕著なオホーツク海という3つの性格の異なる特徴的な海域が存在する。このことから、東アジア域は中・高緯度の大気海洋相互作用を研究する上で格好のフィールドとなっており、近年、東アジア域における海洋変動と大気変動との関連性を示す事例が次々に報告されている。また、東アジア諸国の急速な経済活動の発展に伴い、自然起源に加えて人為汚染物質の大気や海洋への排出も増大しつつあり、その影響は我が国にも及びつつある。我が国でも特に九州地方は地理的条件からそのような越境汚染の影響を受けやすい状況にあり、今後の推移を注視していく必要がある。これらの研究課題は本質的に分野横断型の性質を有し、また地理的には局所的な問題であったとしても遠隔地域からの影響が本質的に重要であることが多い。したがって、これらの研究課題のさらなる発展のためには、研究分野や地域の枠を超えた有機的連携を今後さらに強化していくことが必要である。そこで、大気海洋相互作用および越境汚染に関する多様な研究成果を紹介するとともに、今後の連携について議論すべく、本研究集会を企画した。

問い合わせ先：〒852-8521 長崎市文教町1-14 長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科

万田敦昌 電話：095-819-2810

E-mail: manda' at' nagasaki-u.ac.jp => ' at' を@に変換してください。

2. 2011 年度支部総会開催のお知らせ

以下の予定で2011年度の西南支部総会を開催いたしますので、参加くださいますようお願いいたします。

1. 開催場所 長崎大学水産学部大会議室
2. 開催日時 2011年12月7日(水) 11:30~12:30 (地区合同シンポジウムの昼食時)
3. 報告
 - 1) 2011年度事業報告
 - 2) 会計報告
 - 3) その他
4. 議題
 - 1) 2012年度支部役員
 - 2) 2012年度事業計画
 - 3) その他

3. 2011・2012 年度支部役員(支部長、副支部長、幹事)

支部長	宮地邦明	
副支部長	中田英昭	
幹事	滝川哲太郎	(事務局担当)
	秋山秀樹	(水産海洋学会連絡担当)
	野崎 太	(海洋気象学会連絡担当)
	万田 敦昌	(2011年度例会担当)
	未 定	(2012年度例会担当)

本ニュースレターに関するご意見や投稿したい情報等がありましたら、下記へお知らせ下さい。

日本海洋学会西南支部事務局
独立行政法人 水産大学校 海洋生産管理学科 資源管理学講座 漁場環境学分野
〒759-6595 山口県下関市永田本町2丁目7-1
電話：083-286-5111 Fax：083-286-7432
E-mail: tetu@fish-u.ac.jp

日本海洋学会西南支部ホームページ
<http://www.riam.kyushu-u.ac.jp/oed/swb/swb.html>
